

いちご🍓うさぎ🐰りんご🍏ぐみだより

2月号

「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」という言葉通り、あっという間に2月になりました。今年度も残すところあと2か月…早いものですね。先月は、雪が積もり園庭は真っ白になりました。子どもたちは目をキラキラさせながら外を眺めていましたよ。雪を部屋に持ち込み、雪の冷たさや感触を楽しみ、肌で冬を感じることができました。寒い日が続くと、室内遊びが中心になりますが、室内でも思いきり体を動かして遊んだり、友だちと関わりを深めながらごっこ遊びをしたり、じっくりと落ち着いて製作をしたりして過ごしたいと思います。

暦の上では、春はすぐそこまで来ていますが、まだまだ寒い日が続きます。インフルエンザや胃腸炎などの感染症が流行する時期なので、睡眠や栄養をしっかり摂り、元気に過ごしていきたいと思います。



いちご組



うさぎ組



りんご組

～今月のねらい～

- ・安心できる環境の中で身体を十分に動かしながらかよび、寒い日も健康に過ごす。
- ・雪など、冬ならではの自然物に触れ、感触あそびを楽しむ。

～今月のねらい～

- ・たくさん身体を動かし、寒い時期を元気に過ごす。
- ・「自分で」の気持ちを持ち、身の回りのことを意欲的に行う。

～今月のねらい～

- ・一人ひとりの体調や生活リズムに考慮し、適度に休息を取りながら冬の生活を健康的に過ごす。
- ・生活に必要な身の回りのことに興味を持ち、自分でやってみようという気持ちを育みながら意欲的に取り組もうとする。

新しいお友だちが増えて、いちご組さんは13人になりました。あそびの中でお友だちのことが気になるようになり、「よしよし」と頭を撫でてあげたり「どうぞ」とおもちゃを渡してくれたりする優しい姿が見られます。保育者が見守り一緒にあそびながら安心できる環境の中で、お友だちや保育者と関わろうとする姿を大切にしていきたいと思います。

給食の時間、低月齢の子どもたちは手づかみをしながら、高月齢の子どもたちはスプーンを使いながら、自分で食べることを頑張っています。時には保育者に甘えなくなったり、苦手なものに苦戦したりすることもあります。食べられた！という子どもたちの喜びに共感することを大切にしています。お皿がピカピカになるまで上手に食べられる子も多くなりました！

また、高月齢の子どもたちは、オムツ替えの時に自分でズボンを下げたり、上げたりしようと頑張っています。やろうとする気持ちを大切にしながら、保育者と一緒に取り組んでいきたいと思っています。

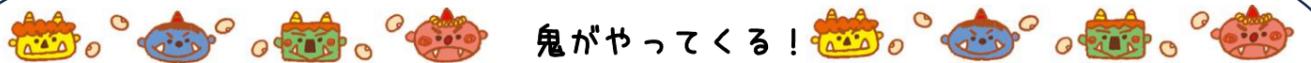
食事中の子どもたちの様子を見てみると、「丸飲みになっているな。噛む回数が少ないな」と感じることがあります。噛まずに食べている子の特徴として、口周りの筋肉が弱い、顎の成長不足などがあります。「ガジガジして食べようね」と、大人は言いがちですが、クラスでは“ピロピロ笛(吹きもどし)”を使って口周りの筋肉を鍛えるようにしています。最初は、ストローを咥えて、息を吹き込むことに苦戦しているお友だちが多かったですが、少しずつコツを掴み、先端まで息が吹き込めるようになってきました。子どもたちも上手くできて嬉しそう！また、先端まで膨らむことが面白いようで楽しみながら取り組むことができています。折り紙とストローがあれば簡単に作ることができるので、興味のある方は担任まで声をかけてくださいね♪

よく噛んで食べることで、満腹中枢が満たされる、脳の活性化につながるなどのメリットもあります。園でも、意識して取り組めるようにしていきたいと思っています。

この頃のりんご組さんは、遊びや生活の中に決まりやルールがあるということに気が付き始めました。手洗いをする時、列を意識して並んでみようとする姿や、子どもたち同士で「じゅんばんだよ」などと声を掛け合う姿も見られます。また、先月親しんだかるた遊びでは、読まれた絵札を探して取りに行き、取った絵札は椅子の下に置くというルールの中で遊びを楽しむことができていました。お友だちと自由に遊ぶ場面でも、「つぎぼく！」などと、なんとなく子どもたちの中でうまく折り合いや譲り合いをしながら遊んでいるなど感じる場面も見られるようになりました。とはいえ、まだまだ2歳になったばかりのりんご組さん。自分の思い描いたことと違うことが起き、なんで？と涙が出ることやお友だちとトラブルになることもしばしば。すべてが理解できなくて当然の年齢ですので、今は決まりやルールを“知る”のではなく“親しむ”ことを目標にしていきたいです。この先、集団生活を経験しながら大きくなっていく中で、順番や決まりを守りながら過ごすことは必ず訪れます。保育者の見守りの中で、楽しく決まりやルールがあることに気づいていけるようにしたいと思います。

お知らせとお願い

☆2月10日(火)はハッピーランチの日です。この日は、給食の提供はありません。お弁当の用意をお願いします。(離乳食の提供はあります)



鬼がやってくる!

2月3日は節分の日。節分は季節の変わり目に悪いもの(鬼)を追い出して、新しい年を元気に過ごせるようにするお祭りとして行われています。鬼を初めて見る子、鬼を見ても平気な子、涙が出てしまう子など反応は様々だと思えますが、怒りんぼう鬼、泣き虫鬼、イヤイヤ鬼など子どもたちのお腹の中にある鬼を追い払うために「おにはそと!ふくはうち!!」と、カラーボールを投げて退治したいと思います。

各クラスのお面や壁面製作を紹介します。

- ・いちご組…おはな紙をクシャクシャにし、ビニール袋に入れて角をつけました。カラフルな髪の毛をつけて鬼を退治しますよ!壁面は手形と足形で鬼を作り、金棒を持って強そうな鬼ができました☆
- ・うさぎ組…鬼の頭にスタンプを押し髪の毛を作りました。顔のパーツはのりを付けて貼り、眉毛の貼り方で怒っているような、泣いているような表情にも見え、個性豊かな鬼ができました☆
- ・りんご組…鬼の角はクレヨンで線を描き、「シュッシュポッポ〜♪」と楽しそうにクレヨンを走らせていましたよ。鬼の髪の毛は冬らしく毛糸を使い、「クルクル〜♪」と巻き、顔のパーツは自分たちで考えて貼り、福笑いのように表情豊かな鬼に変身!帽子のように被って鬼をやっつけます!!

お部屋に飾ってありますので、見て下さい☆

